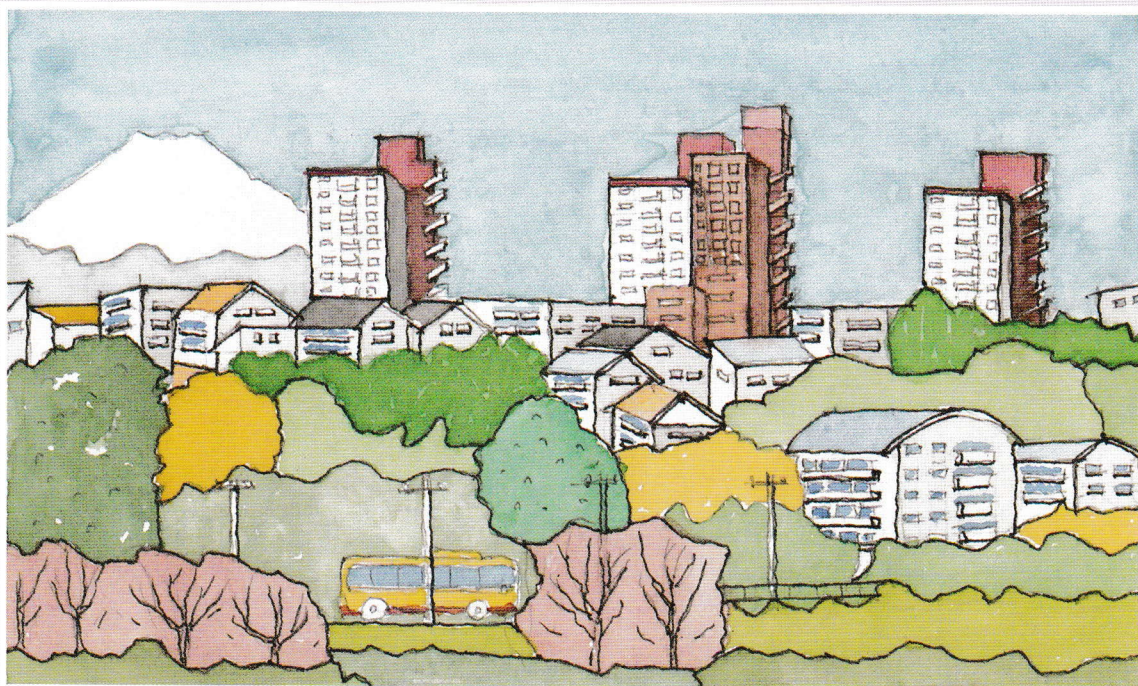


ライフタウン・ジョウのあゆみ

助け合いの輪が生まれて10年
ジョウ創立10周年記念誌



2018年11月11日

湘南大庭地区社会福祉協議会
福祉ボランティア活動センター
ライフタウン・ジョウ

目 次

はじめに	1
湘南大庭地区社会福祉協議会会長 兼 福祉ボランティア活動センター長 川原田 武	
ライフタウン・ジョワ創立10周年を祝う	2
湘南大庭市民センター長 高 梨 良 湘南大庭地区民生委員・児童委員協議会会長 森 もと江	
ライフタウン・ジョワが生まれるまで	3
ライフタウン・ジョワとは	4
ライフタウン・ジョワの活動	6
ライフタウン・ジョワ活動のデータ	7
ジョワふれあいサロンの活動	8
ジョワふれあいサロンのデータ	9
ジョワの広報活動(1)	10
ジョワの広報活動(2)	11
ジョワの交流活動	12
ジョワ「絆」活動	13
ジョワの講演会	14
ジョワ利用会員の声	15
ジョワ支援会員の声	16
街の声	17
ライフタウン・ジョワの歩み(1)	18
ライフタウン・ジョワの歩み(2)	19
これからのライフタウン・ジョワ活動	20
ライフタウン・ジョワ事務局長 石 井 巖	

はじめに



湘南大庭地区社会福祉協議会会長 兼
福祉ボランティア活動センター長 川原田 武

ごあいさつ

福祉ボランティア活動センター「ライフタウン・ジョワ」は、平成20年11月11日に開設、これまで皆様に支えられ、この度創設10周年を迎えられたことは大変うれしく思います。

このボランティアセンター創設には、西島恒博（故）湘南大庭地区社会福祉協議会会長の高齢化社会を見据えた地域福祉に取り組む熱い思いがありました。ここ湘南大庭地区は、昭和40年代後半にニュータウンとして整備が行われ、人口が急増しました。そうした中、昭和61年に湘南大庭地区社会福祉協議会は誕生し、「出会い」「ふれあい」に重きを置き活動してきました。やがて高齢化が進むにつれ「支えあい」をキーワードとした地域づくりが求められるようになってきました。このことは平成14年の湘南大庭くらしまちづくり会議「湘南大庭フォーラム」が行った高齢者福祉に関する意識調査からも読み取れ、支えあう地域づくりの必要性が明らかになりました。

そこで、その役割を担うためのボランティアセンター立ち上げに向け、平成18年社協高齢者福祉部会の下にプロジェクトチームを発足させました。

しかし、実現のための課題は多く、ボランティアセンターの柱となる拠点の場所、運営資金となる財源の確保、スタッフを含め人材の確保は、特に困難を極めました。これらの問題解決のためにさまざまな調査研究を行い、白熱した議論を重ね、三年の歳月を経て「ライフタウン・ジョワ」は開設に至りました。その過程は大変なものでしたが、当時のメンバーの並々ならぬ粘りとチャレンジ精神は、現在の活動の原点であり、今日に至るまで引き継がれています。

この10年を振り返ると地域福祉を取り巻く環境は、少子高齢化に伴い徐々に変化しており、日常生活に手助けが必要な方からの相談や高齢者の独居・孤独死、老老介護、認知機能低下など医療や介護に関する相談が増えています。また、話し相手や散歩の介助など生きがいづくりへの支援要請も増えています。これまで「ふれあいサロン」「高齢者福祉相談」「いきいきサポートセンター」「CSW」「民児協」などと連携を取ってきましたが、今後の10年を見据えると、支えあう地域づくりにはスタッフの強化、関係施設・団体との連携が今まで以上に必要と考えております。

「住みたい街・住み続けたい街」湘南大庭に向け「ライフタウン・ジョワ」も活動してまいります。どうぞ皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ライフタウン・ジョワ創立10周年を祝う



湘南大庭市民センター長

高梨 良



湘南大庭地区
民生委員・児童委員協議会

会長 森 もと江

お祝いの言葉

湘南大庭地区ボランティア活動センター「ライフタウン・ジョワ」設立10周年おめでとうございます。高齢者や障がい者などの困りごとを抱える方々に対する支援を積み重ねて、10年という節目の年を迎えられたことに敬意を表するとともに、湘南大庭地区の福祉の向上に多大なる貢献を頂いておりますことに心より感謝を申し上げます。

湘南大庭地区は、急速に高齢化が進んだ地区であり、高齢者（65歳以上）の人口は「ライフタウン・ジョワ」設立時の平成20年には4,996人であったのに対し、10年後の現在では10,065人と2倍になり、高齢化率も15.75%から31.19%へと推移し、市内で最も高齢者の割合が高い地区になっております。

少子高齢化の進展に伴い支援を必要とする方が増えてきていますが、一方で支援をする側に回れる元気な高齢者も多くいらっしゃいます。これらの方々や若い世代も一緒になって、皆で支え合い、助け合える関係作りを皆さんと一緒に進めていきたいと考えています。

「助け合いの輪」を広げる活動の重要な担い手である「ライフタウン・ジョワ」の皆様のご活躍と、湘南大庭地区がさらに住みよい街になるよう祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

輪

「ライフタウン・ジョワ」創立10周年を迎えることとなりまして、活動にご尽力されてきました事務局の皆様、また、支援会員・利用会員の皆様、おめでとうございます。

創立以来、今日に至るまで、地域福祉の拠点としてご尽力を賜っておりますことを厚く感謝申し上げます。

さて、湘南大庭地区は、高齢化率が市内でトップとなりました。

核家族化が進み、地域のつながりが希薄化している中、福祉に関する問題や課題は、多様化・複雑化しており、私たち民生委員児童委員の活動の幅も広がってきております。

その幅を埋めていただいているのが「ライフタウン・ジョワ」の活動、そして「湘南大庭地域包括支援センター」・「CSW（コミュニティソーシャルワーカー）」です。

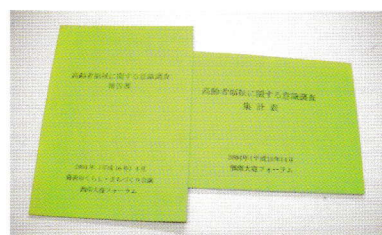
これからも、助け合いの輪をキーワードとし、地域福祉づくりの活動拠点として、一層の飛躍を遂げられますよう祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

ライフタウン・ジョワが生まれるまで

藤沢市くらしまちづくり会議 「湘南大庭フォーラム」活動

ライフタウンが高齢社会を迎えるにあたり、どのような課題があり、その解決にはどんな問題があるかを探るため「市民意識調査」を実施しました。

この調査結果から、ライフタウンには、「地域の輪」「コミュニケーションの輪」「助け合いの輪」の創設が提案されました。



高齢者福祉に関する意識調査

湘南大庭地区社会福祉協議会 「高齢者福祉部会活動」

2006（平成18）年より、新たな高齢者福祉活動の検討を開始し、ボランティアセンター構想案など数案を検討しました。

2007年（平成19）年、新活動検討部会を立ち上げ、湘南大庭フォーラムとの意見交換などを進めました。

2008（平成20）年3月、ボランティアセンター構想案を策定、4月、海老根 靖典市長にボランティアセンター支援の陳情を行いました。

社協・ボランティア部会活動

2008（平成20）年5月、地区社協内に「ボランティア部会」を設置、福祉ボランティアセンター創設の準備に着手しました。

7月、ボランティアセンター名を助け合いの輪＝助（ジョ）＋輪（ワ）と決定。活動地域を限定する意味で、ジョワの前にライフタウンを加え、福祉ボランティア活動センター「ライフタウン・ジョワ」としました。

8月、ジャスコ（現イオン）藤沢店と事務室賃貸契約を締結、ボランティア（担い手）募集、研修を実施（8～9月）、「ジョワ」事務所を仮オープン、11月11日開所式を迎えました。



開所式あいさつ 西島湘南大庭地区社会福祉協議会
会長兼ジョワ活動センター長

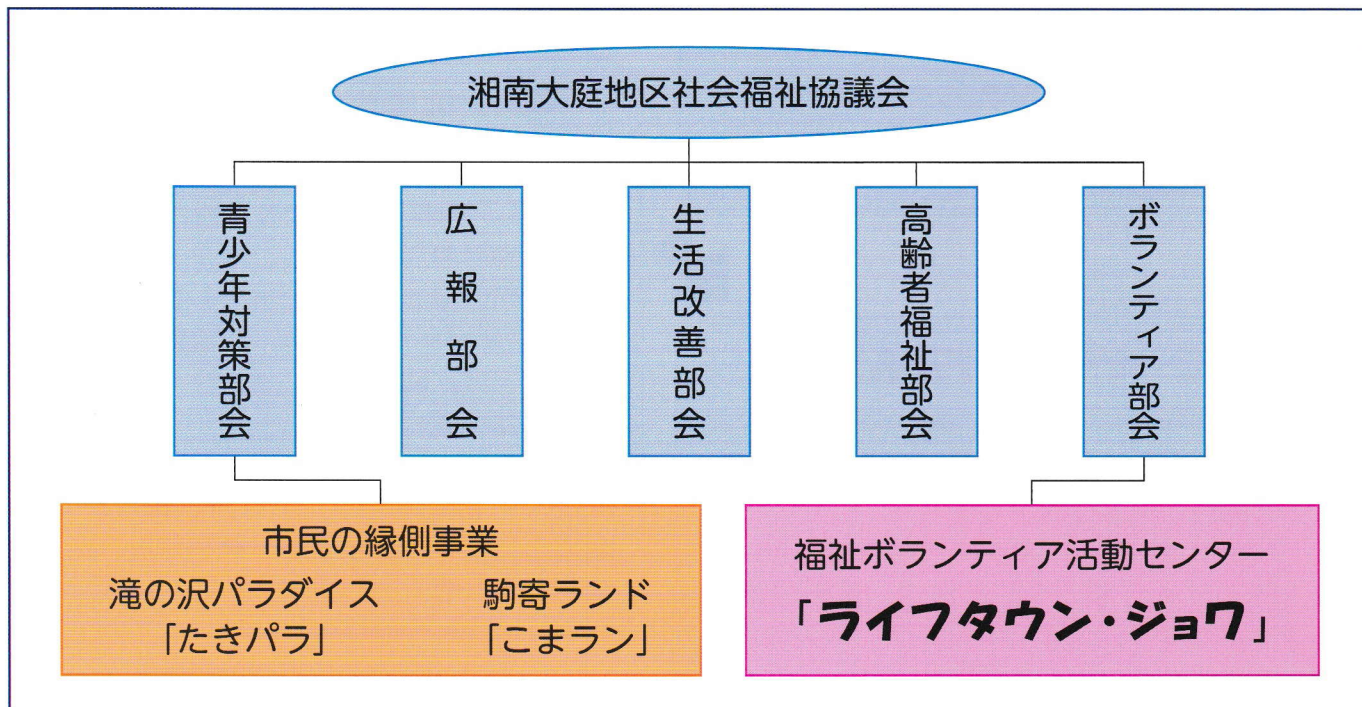
○ライフタウン・ジョワが生まれるまでの主な歩み

2002年 平成14年	藤沢市くらしまちづくり会議「湘南大庭フォーラム」活動	<ul style="list-style-type: none"> 湘南ライフタウン高齢者福祉に関する市民意識調査実施（高齢社会に三つの輪が必要と提言）
2007年 平成19年	湘南大庭地区社会福祉協議会・高齢者福祉部会活動	<ul style="list-style-type: none"> 新しい活動（事業）の検討開始 湘南大庭フォーラムとの意見交換実施 福祉ボランティアセンター構想案作成 ボランティア（担い手）意向調査実施 ボランティア研修実施
2008年 平成20年	湘南大庭地区社協・ボランティア部会「ライフタウン・ジョワ」活動	<ul style="list-style-type: none"> 海老根市長へボランティアセンター支援陳情 市長からの支援回答を受理 ボランティア部会発足 ジャスコ（現イオン）藤沢店と事務室賃貸契約締結 ライフタウン・ジョワ開所式（11/11）

ライフタウン・ジョワとは・・・

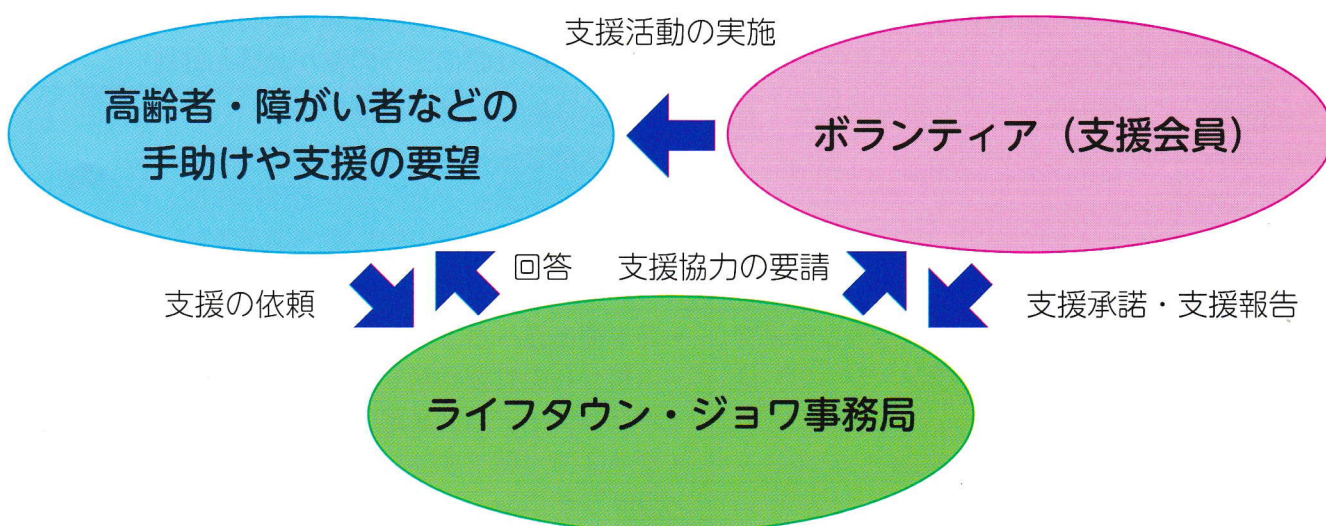
ジョワ活動の位置づけ

ライフタウン・ジョワは、湘南大庭地区社会福祉協議会・ボランティア部会活動の実践部門を担う組織です。



目的と仕組み

主としてライフタウンにお住いのボランティアの方々の協力をいただき、高齢者、障がい者などの日常生活の困りごとへの手助けや生きがいづくりなどに支援を行うことを目的とします。



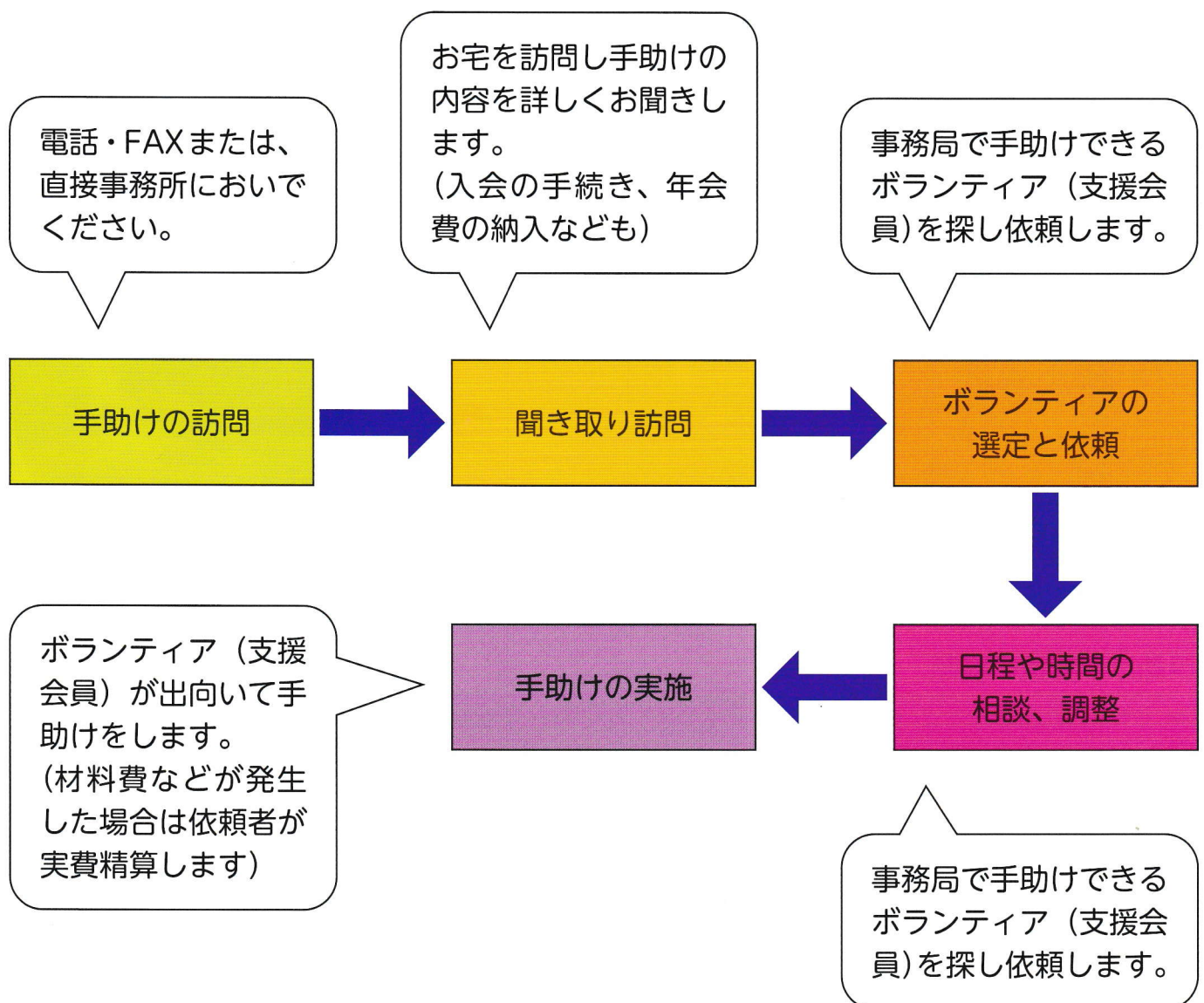
会員制

手助けや支援を行う人も、ボランティアを担う人も、この活動を調整する人も互いに助け合うという観点から会員制をとり、年会費300円を納めます。

- **利用会員**／湘南大庭地区に居住する原則として60才以上の方および障がい者
- **支援会員**／高齢者などの日常生活の困りごとや生きがいつくりへの支援を担うボランティア（無償）
- **事務局員**／ボランティア活動を調整、運営するボランティアで支援会員が当たります。（無償）

支援活動の流れ

高齢者や障がい者の日常生活の困りごとや生きがいつくりへの支援の要望を受け、ジョワ事務局でボランティア（支援会員）との作業日程などの調整を行い、支援活動を実施します。活動に対する手間賃は無料です。





買い物の付き添い



電球の取り換え



通院の付き添い



家具の移動・粗大ごみの搬出



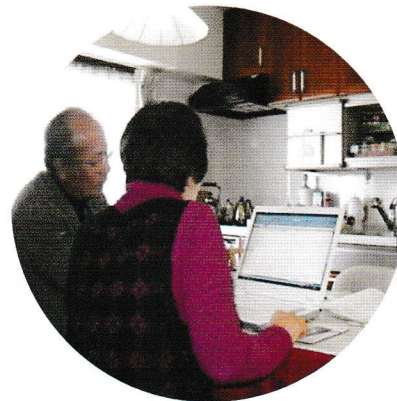
庭の草取り・低木の剪定



簡単な大工仕事



話し相手



パソコンの操作指導



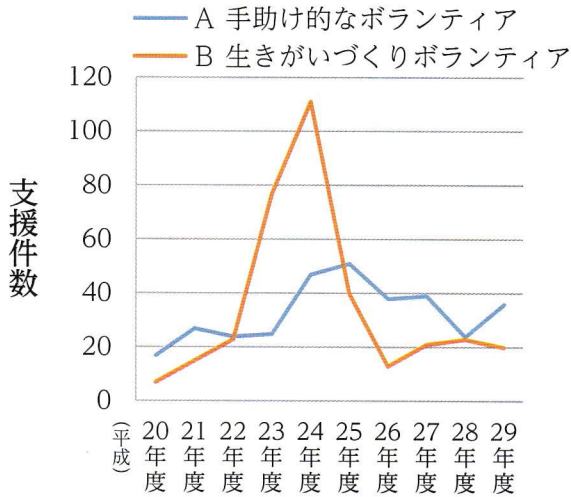
折り紙の指導

手助けや支援の種類

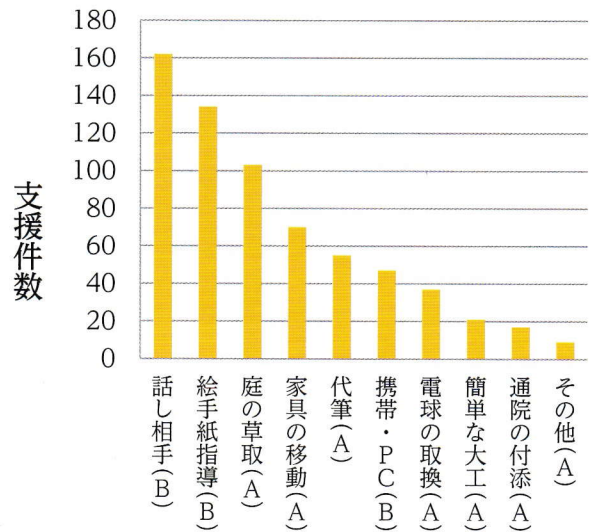
A 手助け的なボランティア	B 生きがいづくりへの支援
<ul style="list-style-type: none"> • 買い物の付き添い • 通院の付き添い • 庭の草取り、低木の剪定 • 家具の移動、粗大ごみの搬出 • 簡単な大工仕事 • 簡単な裁縫仕事 • その他類似する手助け 	<ul style="list-style-type: none"> • 話し相手 • パソコンなどの操作指導 • 囲碁の相手 • 絵手紙の指導 • 俳句の指導 • 外国語のお手伝い • その他類似する支援

ジョワ活動のデータ

年度別支援件数の推移



支援項目件数 ベスト10



A 手助け的なボランティア

支援項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	累計
庭の草取り・低木の剪定	4	10	8	8	15	15	12	9	8	15	104
家具の移動・粗大ごみ	8	5	1	6	6	12	6	9	9	9	71
代筆		3	12	2	6	10	7	13	1	1	55
電球の取り換え	3	4	1		3	6	7	3	4	7	38
簡単な大工仕事			1	1	6	5	2	3		3	21
通院の付添い				8	7			2			17
その他類似する手助け			1		1	3	2		2		9
買い物の付添い	1	3					1				5
外出時の付添い	1	1			1					1	4
簡単な裁縫仕事					2		1				3
薬の受け取り		1									1
年間合計	17	27	24	25	47	51	38	39	24	36	328

B 生きがいきづくりボランティア (経験や技術を生かした支援)

支援項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	累計
話し相手			11	27	32	24	11	19	21	18	163
絵手紙の指導				44	79	10	1				134
パソコン等の指導	6	11	12	6		6	1	2	2	1	47
散歩の手助け		3									3
折り紙の指導		1									1
その他類似する支援					1		1			1	3
年間合計	6	15	23	77	112	40	14	21	23	20	351

支援活動総合計

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	累計
A + B	23	42	47	102	159	91	52	60	47	56	679

ジョワふれあいサロンの活動



サロンでの談笑



河田 康夫さんによる折り紙指導



大庭のジョーさん



野口 真紀子さん



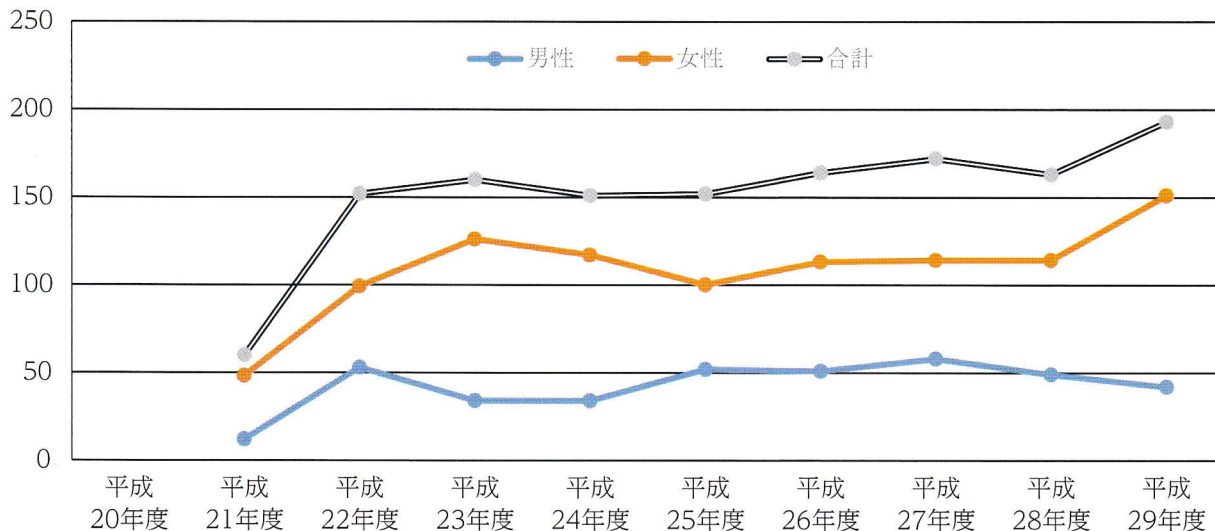
フォークフレンズの皆さん

ジョワふれあいサロンに出席いただいた方々

2010 (平成22年度)	2011 (平成23年度)	2012 (平成24年度)	2013 (平成25年度)
<ul style="list-style-type: none"> 振り込ません兵衛 (藤沢北警察署) 片桐 成浩・かつえ モニカクラブ 長後マジック 井上 扶沙子 芳澤 周司 松田 龍彦 	<ul style="list-style-type: none"> 落合 真紀 田中 ゆかり 長後マジック 片桐 成浩・かつえ モニカクラブ 定松 淳一 井上 扶沙子 ピッコロ 土曜シネマ 	<ul style="list-style-type: none"> お話しトントン 藤沢マジシャンズ モニカクラブ 土曜シネマ 安里 幸子 片桐 成浩・かつえ 定松 淳一 藤沢コカリナの会 善行クラシックギター 愛好会 	<ul style="list-style-type: none"> お話しトントン ラ・メール湘南大庭 宏光会 佐藤 至 ポハイケアロハ オカリナコンドル会 グリーンハーモニー 寿々寛会 大庭のジョー 土曜シネマ
2014 (平成26年度)	2015 (平成27年度)	2016 (平成28年度)	2017 (平成29年度)
<ul style="list-style-type: none"> 大澤 民雄 ラ・メール湘南大庭 コスモス会 大庭のジョー ポハイケアロハ フォークフレンズ オカリナコンドル会 鈴木千鶴の歌の会 土曜シネマ・北警察署 盛剣流諒風会 寿々寛会 	<ul style="list-style-type: none"> 大庭のジョー ラ・メール湘南大庭 コスモス会 オカリナコンドル会 盛剣流諒風会 ポハイケアロハ 野口 真紀子 寿々寛会 フォークフレンズ 土曜シネマ 	<ul style="list-style-type: none"> 大庭のジョー ラ・メール湘南大庭 宏光会 芳澤 周司 盛剣流諒風会 ポハイケアロハ オカリナコンドル会 野口 真紀子 寿々寛会と蒲生地トミヨ フォークフレンズ 土曜シネマ 	<ul style="list-style-type: none"> 大庭のジョー ラ・メール湘南大庭 三味線と歌 ルミマンタ・井上 盛剣流諒風会 ポハイケアロハ オカリナコンドル会 野口 真紀子 寿々寛会 フォークフレンズ 土曜シネマ

ジョワふれあいサロンのデータ

「ふれあいサロン」参加者数



ジョワふれあいサロンの参加者数、支援者数

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
参加者数	男	12	53	34	34	52	51	58	49	39	382
	女	48	99	126	117	100	113	114	110	141	968
	合計	60	152	160	151	152	164	172	159	180	1,350
支援者数		28	71	72	65	50	48	75	76	59	544

ふれあいサロンでの講話



ジョワの広報活動(1)

ライフタウン・ジョワだより

2010（平成22）年3月より、湘南大庭地区社会福祉協議会の広報誌「福祉のたより」に「ライフタウン・ジョワだより」が掲載されることになりました。



ライフタウン全世帯配布のチラシ

2013（平成25）年4月から毎年1回、湘南大庭地区の全世帯に「ジョワPRチラシ」を配布しています。



ジョワのホームページ

2009（平成21）年7月ライフタウン・ジョワのホームページを立ち上げました。

2013（平成25）年6月より、湘南大庭ポータルサイトの中に「ライフタウン・ジョワ」として、内容を充実させました。



ジョワの広報活動(2)

湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネルを出展



平成28年度 ふるさとまつりの「パネル展示」における来訪者意向調査

来訪者数

年代	男	女	合計
40代	1	2	3
50代	0	0	0
60代	4	9	13
70代	19	26	45
80代	4	5	9
合計	28	42	70

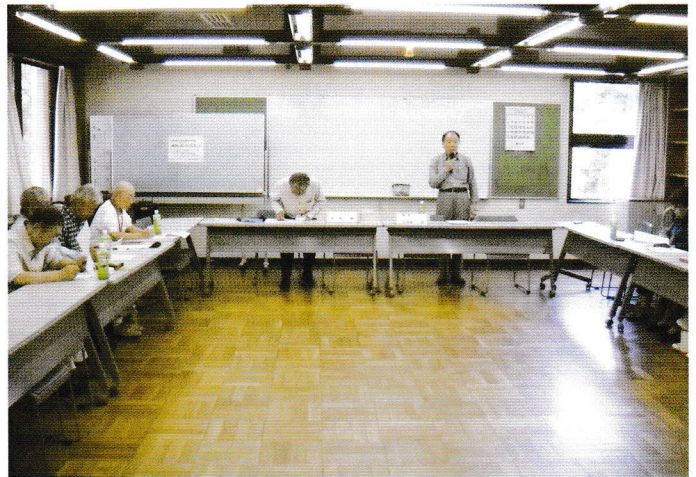
来訪者の関心事項 (複数回答)

関心事項	関心事項の内訳	男	女	合計	
ジョワ 活動	活動全般	11	21	32	
	パソコン指導	3	2	5	
	予約制	0	0	0	
	庭木の剪定・伐採	0	1	1	
	電球の取り換え	0	1	1	
	高齢者の困りごと	0	1	1	
	折り紙指導	0	1	1	
	利用会員	0	1	1	
	小計		14	28	42
	サロン 活動	サロン活動全般	8	10	18
開催日・時間		0	1	1	
出席希望あり		0	1	1	
出席経験あり		1	1	2	
その他		0	3	3	
小計		9	16	25	
合計		23	44	67	

ジョワの交流活動

ライフタウン・ジョワ全体会

支援会員とボランティア部会員が一堂に会して、ジョワ活動の方向を議論します。(毎年1回開催)



地区社協ボランティア部会員・ライフタウン・ジョワ合同視察研修

先進活動団体などを視察研修として訪問し、ジョワ活動に活かしています。

年度	視察訪問先
平成22年	横須賀市衣笠ボランティアセンター 松戸市常盤台団地社協・ 孤独死予防センター
平成23年	横浜市戸塚区深谷地域運営協議会・ 見守りセンター
平成24年	横浜市栄区NPO法人 お互いさまねっと公田町団地
平成25年	横浜市旭区NPO法人たちばな 福祉会・地域生活サポートセンター
平成26年	平塚市松が丘地区町内福祉村・ みんなの広場
平成27年	多摩市社会福祉協議会
平成28年	横浜市西区社会福祉協議会・ あけぼの会
平成29年	相模原市社会福祉協議会・ ふれあいサービスセンター



市内ボランティアセンター連絡会

市内10地区にあるボランティアセンターが毎年一回集まり、ボランティア活動の状況、課題や問題点などを話し合い、それぞれの活動の発展に役立っています。



ジョワ「絆」活動

平成23年3月東日本大震災が発生した際に、利用会員の安否確認を実施し、利用会員から大変感謝された経験を生かし、年2回絵手紙による「たより」を送り、ジョワと利用会員の「絆」を確認しています。

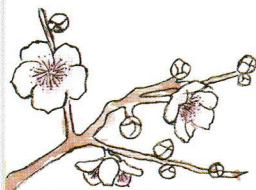
寒中見舞い

お変わり
ありませんか



ボランティアセンター
ライフタウン・ジョワ

お変わり
ありませんか



ボランティアセンター
ライフタウン・ジョワ



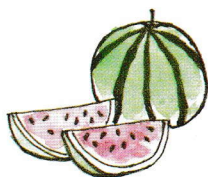
暑中見舞い

お変わり
ありませんか



ボランティアセンター
ライフタウン・ジョワ

お変わり
ありませんか



ボランティアセンター
ライフタウン・ジョワ



漸く春らしくなってきました。いつも変わらぬ厚情に感謝申し上げます。

一日中話さないで美声が出なくなっていました。

サロンに再び出席できるよう、只今リハビリに励んでおります。ジョワの皆様何卒よろしくお祈り申し上げます。

(C.N)

暑中お見舞い申し上げます。

朝顔のお葉書を賜り誠に有難うございました。お心にかけて頂くだけで感謝しております。ライフタウン・ジョワのますますのご発展をお祈り申し上げます。

かしこ

ボランティアの皆様

何時もご心配いただき有難うございます。おかげ様で何とか元気で毎日を過ごしております。

今後ともよろしくお祈りいたします。

(Y・K)

ジョワの講演会

全体会の開催日にボランティア部会員、ジョワ支援会員の啓発活動として講師を招き、講演会を開催しています。



ふじさわ傾聴連絡会会長 北島 令司さん



あおいけあ代表取締役 加藤 忠相さん



藤沢市介護保険課 高田 茜さん



藤沢保健所 真下 由起子・樋渡 美樹さん

○講演をいただいた方々

講演会 開催日	講演者	講演テーマ
平成21年 5月23日	内藤 惇之・石井 巖 ジョワ事務局長・同次長	「ジョワのボランティア活動」について
平成22年 6月 7日	加藤 忠相 (株)あおいけあ代表取締役・ キャラバンメイト	「認知症の理解を深めて地域づくりに活かそう」
平成23年 6月 5日	北島 令司 ふじさわ傾聴連絡会 会長	「傾聴ボランティアを通して明るい街に」
平成24年 6月 2日	渡部 和巨 茅ヶ崎徳洲会総合病院・院長代行	「肺がんの話」
平成25年 6月15日	原澤 美樹子 湘南藤沢徳洲会病院・看護部	「糖尿病の話」
平成26年 5月31日	高田 茜 藤沢市福祉部 介護保険課	「改正介護保険制度と藤沢市の取り組み」
平成27年 6月 7日	霜島 道代 藤沢北警察署 地域安全係長	「防犯講和」
平成28年 6月12日	藤沢北地域女性安全推進会 鮎島 恵子 看護師・介護支援専門員	「オレオレ詐欺に騙されるな」(寸劇) 「介護保険制度とその利用」について
平成29年 6月 4日	真下 由起子・樋渡 美樹 藤沢保健所 保険予防課	「高齢者の心の健康」について

利用会員の声

藤田 エツさん 話し相手に来ていただいて

私は、日中独り暮らしの高齢者です。2年前にS県からライフタウンに引っ越してまいりましたが、マンション住まいのため、親しい友達もできず、毎日寂しく心細い思いをしておりました。

ライフタウン・ジョワで「自宅まで出向いて話し相手に」になって下さると聞き、申し込んでみました。これまで5回ほど訪問して頂き、近所のお店、病院、施設などの情報、心配事の相談など親切に対応して頂き、とても助かっております。

さる3月11日の東日本大震災の折には、安否確認の電話を頂き、大変心強かったです。(平成23年8月)



大越 敬子さん



5年前から利用会員になり、ジョワの皆さんにいろいろ手助けを頂き大変助かっています。

- 大型ごみ 食器棚、スチール棚などを2階から運びだしていただきました。
- お話し相手 自宅に来ていただき、心配事の相談に乗っていただきました。
- 絵手紙 絵手紙も教わり、独り暮らしに潤いが出てきております。
- サロン 毎月ふれあいサロンに参加して、皆さんとおしゃべりを楽しんでおります。(平成28年3月)

鈴木 登喜子さん

パソコンの支援、有難うございました。

10年ほど前、ワープロを使用していた私に「年寄りだってこれからはパソコンくらいはできなければ」と息子の言葉で、お教室に通いました。

数年過ぎて、出来る筈と思って引き受けたエクセルに全くお手上げ。頭脳も固くなった年寄りだからこそ努力をせねばとまた教室に通いましたが、またお手上げ。その都度ご近所の知人を煩わし、回数も多くなるに従い心苦しくなりました。

たまたま「ジョワ」の存在を知って一昨年より2回ほどパソコンの支援をお願いしました。その都度丁寧に教えて下さり、キータッチの遅い私にお付き合い下さり本当に感謝です。有難うございました。(平成23年3月)

電球の取り換えをお願いしました

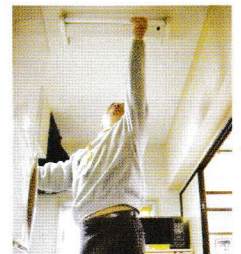
ライフタウン・ジョワの活動を知ったのは、2年ほど前のことだったと思います。

これまでに、電球の交換を2か所、エアコンのフィルターなどを見て頂きました。

いずれも丁寧に作業して頂き、それぞれのボランティアさんが健康そうで柔軟な方で、私の心の和むひと時でもありました。

ジョワのふれあいサロンには、開催日をカレンダーに丸をつけておくものの、二、三日経ってから気づく始末ですが、陽春の時期を待っては是非参加したいと思っております。

K. T (平成23年3月)



支援会員の声

病院の付き添いをしました。(T & I)

先日、独り暮らしの女性(81才)から、「藤沢市民病院で検査を受けることになったので、付き添ってほしい」との依頼がありました。約束した日に2名でご自宅にお伺い、タクシーで市民病院へ。この方は、右腕と足が不自由で、院内は全て車椅子での移動でした。手続きの代行、X線とMRI検査に2時間、身体の痛みのため待合室で何度も横になったりしましたが、何とか終わることができました。

今回同行したボランティア2名は、元病院、介護関係で働いた有資格者でしたので、タクシーへの移乗、衣服の着脱手助けなど問題なく支援でき、喜んでいただきました。(平成26年12月)



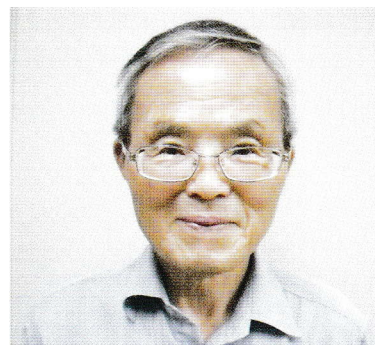
掛川 浩郷さん

数年前に退職して、時間的に余裕が生まれました。

2年ほど前にライフタウン・ジョワのチラシをみて、ボランティア活動に参加してみようと思い応募しました。これまでに独居のお年寄りの方の「庭の草取り」「家具の移動」などの支援をいたしましたが、独居高齢者の日常生活にはいろいろ大変なことがあるのだなと感じました。

ジョワでの活動は、年2～3回程度ですが、1回2時間程度なら、1週間に1回ほど活動してみたい気がします。

ジョワの活動がもっと多くの方々に知られて、利用が増えることを願っています。(平成26年3月)



吉永 政昭さん (日本囲碁連盟有段者)

私は、数年前にリタイアして今は自由人です。これまで藤沢市の援農ボランティアや障がい者施設でのボランティアなどをしてきましたが、平成24年から、ライフタウン・ジョワの支援会員となり、パソコン操作支援などを行っています。



私の趣味は、NHKのEテレ「囲碁講座」で、「家庭可囲碁(かていかいご)」という話を聞き、ぜひジョワ活動が実践できないかと思っています。

身体に障害があって外に出にくい方などに、ご家庭に出向いて「囲碁」のお相手をさせていただきますと思っています。

(平成26年3月)

田近 利雄さん

私が、ジョワふれあいサロンに参加して感じたことは、いろいろな人生を歩んで来られた方々の話を伺わせていただけることです。話をしてくれる人がいるから話を聴ける、聴いてくれる人がいるから話せる、人と人との繋がりの大きさをいつも感じています。

ある自治会の役員さんは、私たちもふれあいサロンのような場を作りたいとの思いから、自治会内にサロンを立ち上げられたことを伺いました。このようなサロンは、各自治会に身近な所にあると参加しやすいのかと思いました。

また、お楽しみとして「折り紙」「ハーモニカと尺八の合奏」「マジック」などを織り交ぜて開催されることは、とても良いことだと思います。

(平成22年12月)

街の声

斉藤 タミ子さん ジョワふれあいサロンに参加して



ジョワふれあいサロンに参加して、知識豊かな方々のお話を耳にして1年が経ちました。

老化防止を考え、指先を使うことが望ましく、折り紙の達人に時折習っております。

尺八とハーモニカの演奏は、ナツメロに誘われて口ずさむ楽しさがあります。遠い日の尺八の名人「福田蘭童」「宮田ハーモニカ」の美しい音色に、若さが蘇るなつかしさ。

声を出すことは、肺活量を高め、健康増進にも良し。小説の一部を抜粋して、「朗読」するなどの試みはどうでしょうか。ジョワふれあいサロンの輪が広がりますよう協力いたします。(平成23年8月)

黒江 輝雄さん (ライフタウン三街区老人会 元えぼしクラブ会長)

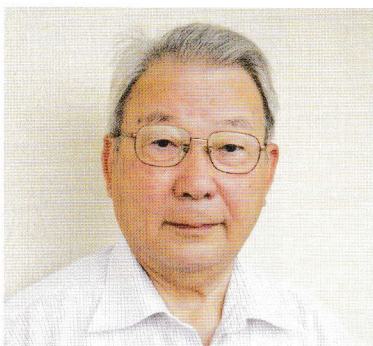
私たちライフタウンで生活しているものは、ほとんど毎日「ジャスコ」で買い物をしています。ここが生活の中心です。

このジャスコの3階に、ライフタウン・ジョワが設けられたことは、私たち老人会の会員にとって非常に頼り甲斐のある「相談所」ができたという感じです。買い物のついでに気軽に立ち寄って、いろいろな相談事を聞いてもらいたいと思っています。

ジョワふれあいサロンにも積極的に参加して楽しみたいと思っています。(平成22年3月)



浅田 芳宏さん (元パークサイド駒寄自治会会長)



湘南大庭に住んで12年、現在湘南大庭地区社会福祉協議会の理事をしております。

社協の会議に出席、敬老会やふるさとまつりのお手伝いをするくらいで、「ライフタウン・ジョワ」の活動まで手が出せずしております。

いろいろと制限がある中で、ジョワの活動や存在は残念ながらもまだまだ知られておりません。高齢者にとって大変重要な活動で、私も機会があれば身の周りや自治会などに宣伝するように努めていますが、現実には厳しいものがあります。

できれば、活動拠点に常時高齢者が交流できる「場」が生まれ、活動が一層充実することを願っております。(平成28年3月)



ライフタウン・ジョワの歩み (1)

年	月	主なできごと
2008 平成20年	4月	・第1回ボランティアセンター設立準備委員会開催（10月末解散）
	5月	・湘南大庭地区社会福祉協議会内に「ボランティア部会」発足 ・福祉ボランティア活動センター設立準備会発足
	5月	・ボランティアの担い手募集開始
	7月	・ボランティア研修（1）～（2）実施
	7月	・ジャスコ藤沢店と事務室賃貸契約締結 活動センター名を「ライフタウン・ジョワ」と命名（以後ジョワと略す）
	8月	・「福祉のたより」に48号に福祉ボランティア活動センター「ジョワ11月11日」 に開所式実施を発表 
	9月	・第1回ジョワ事務局会議開催 ・「ジョワ」事務所仮オープン
	10月	・ボランティア利用者受付開始
	11月	・ジョワ規約・細則・個人情報の保護に関する要領制定 ・「ジョワ」開所式（ジャスコ藤沢店前ひろば） ・ボランティア活動開始（最初の支援活動） 
	2009 平成21年	1月
3月		・合同視察研修会（横須賀市衣笠地区ボランティアセンター）
5月		・ジョワ全体会・研修会（ジョワのボランティア活動）開催
7月		・ジョワのホームページ開設
10月		・話し相手の場づくり基本構想案策定 ・湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネル展示 
2010 平成22年	2月	・第1回市内ボランティアセンター事務局交流会開催（ジャスコ文化教室）
	3月	・福祉のたよりに「ジョワ活動」を掲載（以後毎号掲載）
	6月	・ジョワ全体会・講演会（認知症の理解を深めて地域づくりに活かそう）開催
	10月	・湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネル展示
	11月	・合同視察研修会（松戸市常盤台団地社協・孤独死予防センター）開催 
2011 平成23年	2月	・第2回市内ボランティアセンター事務局交流会開催（鶴沼地区）
	2月	・ジョワふれあいサロン参加者アンケート実施
	5月	・ジョワ全体会・講演会（傾聴ボランティアを通して明るい街に）開催
	6月	・ジョワ弔意規定（内規）制定
	7月	・聖隷福祉事業団「藤沢愛光園」から支援の申し出受理
	10月	・湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネル展示
	11月	・合同視察研修会（横浜市戸塚区深谷地域運営協議会・見守りセンター）実施 
2012 平成24年	2月	・第3回市内ボランティアセンター連絡会出席（藤沢西部地区）
	4月	・ジョワPRチラシ全世帯配布（以降毎年4月に全世帯配布）
	6月	・ジョワ全体会・講演会（肺がんの話）開催
	10月	・湘南大庭ふるさとまつりジョワPRパネル展示
	11月	・合同視察研修会（NPO法人お互いさまねっと公田町団地）実施

ライフタウン・ジョワの歩み (2)

年	月	主なできごと
2013 平成25年	2月	・ジョワ「絆」活動（寒中見舞い）発送
	6月	・ジョワ全体会・講演会（糖尿病の話）
	7月	・ジョワ「絆」活動（暑中見舞い）発送
	10月	・湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネル展示 ・県社会福祉協議会機関紙「福祉タイムス」取材協力
	11月	・県社会福祉協議会から「湘南大庭地区社会福祉協議会活動（ジョワ活動）」が表彰される ・合同視察研修会開催（横浜市旭区NPO法人たちばな福祉会・地域生活サポートセンター）
	12月	・市内ボランティアセンター連絡会出席（片瀬地区）
2014 平成26年	2月	・ジョワ「絆」活動（寒中見舞い）発送
	4月	・内藤ジョワ事務局長退任
	6月	・ジョワ全体会開催、石井事務局長選任、講演会（介護保険制度と藤沢市の取り組み）
	7月	・ジョワ「絆」活動（暑中見舞い）発送
	10月	・湘南大庭地区ふるさとまつりにジョワPRパネル展示
	11月	・合同視察研修会実施（平塚市松が丘地区町内福祉村・みんなの広場） ・市内ボランティアセンター連絡会出席（村岡地区）
2015 平成27年	2月	・ジョワ「絆」活動（寒中見舞い）発送
	4月	・ジョワ「介護相談室」開設
	5月	・ジョワ全体会・講演会（防犯講和）開催
	7月	・ジョワ「絆」活動（暑中見舞い）発送
	10月	・湘南大庭地区ふるさとまつりにジョワPRパネル展示
	11月	・市内ボランティアセンター連絡会出席（辻堂地区） ・合同視察研修会実施（多摩市社会福祉協議会）
2016 平成28年	2月	・ジョワ「絆」活動（寒中見舞い）発送
	6月	・ジョワ全体会・講演会（介護制度とその利用）開催
	7月	・ジョワ「絆」活動（暑中見舞い）発送
	10月	・湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネル展示
	11月	・合同視察研修会実施（横浜市西区社会福祉協議会） ・市内ボランティアセンター連絡会出席（明治地区）
	2017 平成29年	2月
6月		・ジョワ全体会・講演会実施（高齢者のこころの健康）
7月		・ジョワ「絆」活動（暑中見舞い）発送
10月		・湘南大庭ふるさとまつりにジョワPRパネル展示
11月		・合同視察研修会実施（相模原市社会福祉協議会・ふれあいサービスセンター） ・市内ボランティアセンター連絡会（六会地区）



これからのライフタウン・ジョワ



湘南大庭地区社会福祉協議会 ボランティア部会長 兼
福祉ボランティア活動センター ライフタウン・ジョワ事務局長
石井 巖

地域の皆様に見守られて10年

これまで多くの皆様の支援を受けて、福祉ボランティア活動センター「ライフタウン・ジョワ」は、開設10年を迎えました。

開設当時は、湘南大庭地区が将来高齢化してゆくことについて、地区社協としてどの様に対処すべきかを議論する中で、高齢者への手助けや支援して下さるボランティアさんがおられるのかという疑問が出てきました。そこで、湘南大庭フォーラムの意見を聴きながら、ボランティアの担い手がどのくらいおられるかを全世帯にアンケート調査することといたしました。

その結果、ボランティア活動に関心を持っておられる方が1,600人ほどおられることが分かりました。ボランティア活動の拠点や運営資金などが確保できれば、ボランティアセンターが設立できるのではないかと考えました。

湘南大庭地区社会福祉協議会長の西島 恒博氏をはじめ、設立準備委員会のメンバーの奔走により、活動拠点の確保と市から助成金の目途が立ち、平成20年11月「ジャスコ藤沢店」に福祉ボランティア活動センター「ライフタウン・ジョワ」を設立することが出来ました。

「ジョワ」の設立にあたっては、先進的な近隣のボランティアセンターにボランティア活動の経験や実践方法など教示して頂き、ボランティア研修会には講師派遣して頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

湘南大庭地区は、平成28年に高齢化率が市内で一番高い地区となりました。高齢者や障がい者が安心して暮らしやすい地域づくりのためにも、ボランティア活動を担う団体として、これまで以上の努力が必要と痛感しております。しかしながら課題も多くあります。

支援会員や事務局員の高齢化などに対して、若い世代への代替わり、障がい者や認知症の方々への対応など支援のレベルアップ、利用者さんの要望に応えられる担い手がいるかなど、今後10年先を見据えた取り組みが必要と考えられますので、一步一步課題解決に向けた努力をしていく所存であります。

これからも、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ライフタウン・ジョワのあゆみ

ライフタウン・ジョワ創立10周年記念事業実行委員会メンバー

石井 巖 伊藤 節夫 田村 知恵子
内藤 惇之 米田 惟男 芳澤 周司
丸 加代美 目黒 清江

発行日 2018（平成30）年11月11日

発行者 湘南大庭地区社会福祉協議会
福祉ボランティア活動センター「ライフタウン・ジョワ」
活動センター長 川原田 武

所在地 藤沢市大庭5061-2 イオン藤沢3階
TEL&FAX 0466-86-1084

発行責任者 ライフタウン・ジョワ創設10周年記念事業実行委員会
内藤 惇之

印刷所 社会福祉法人 光友会 神奈川ワークショップ

表紙、裏表紙のイラストは、支援会員 内藤惇之氏 および 汐谷美樹子氏 によるものです。



ジョワとは、
ジョ^ウ助^ワけ合いの輪を広げようの合言葉

湘南大庭地区社会福祉協議会
福祉ボランティア活動センター

「ライフタウン・ジョワ」

〒251-0861 藤沢市大庭5061-2 イオン藤沢店3階

TEL&FAX 0466-86-1084

Eメール / lifetown-jowa@shonanfujisawa.com

ホームページ /

湘南大庭ポータルサイト

検索

ライフタウン・ジョワ

検索

*この10周年記念誌発行事業は、「平成30年度 藤沢市社会福祉協議会 地域福祉増進事業助成金」の交付を受けて行われました。